



# 図書館だより

2013.1  
No. 19

長崎県立大学佐世保校附属図書館 〒858-8580 佐世保市川下町123  
TEL 0956-47-2191(代表) <http://sun.ac.jp/lib>

## ロンドン大学のSOAS の事情

尹 清 洙

(経済学科・准教授)

私は、本学から2011年10月から1年間、ロンドン大学のSOAS (The School of Oriental and African Studies) で在外長期研修の機会を与えられた。ロンドン・オリンピックとも重なり、女子バレーや男子サッカーの現場での応援などの思い出もいっぱいあるが、今回は大半の研究時間を過ごしていたSOASとその図書館について紹介したい。

SOASはロンドン大学の構成Collegeとして1916年に創立され、1941年に現在のRussell Squareにキャンパスを移している。大英博物館から北へ徒歩5分という至近距離にあり、ロンドン大学の本部であるSenate Houseに隣接している。

SOASはその名が示すとおりアジア・アフリカ分野に特化した高等研究機関で、東アジ

アに関して言えば、日本研究センターが1978年に、韓国研究センターが1987年に、中国研究センターが1992年にそれぞれ設立され、それぞれの研究センターには数十人規模の研究者が所属している。英国の高等教育機関としては唯一アジア、アフリカ、中近東の地域研究を専門とし、すでに世界屈指の研究規模を誇っている。法律・社会科学部、人文・文化学部、言語文化学部の三つの学部があり、5,400名以上の学生の中でその半数ほどが130以上の国・地域からの留学生であり、国際交流は本当に目を見張るものがあった。

Denys Lasdun卿によって設計され、1973年にオープンされた図書館には現在120万冊以上の書籍とスペシャル・コレクションというコーナーがあるのが特徴的であった。スペシャル・コレクションには例えば日本の江戸時代の刊本や図録、中国の清の時代の税関記録、古文書や地図などの希少なものが数多く収蔵されていて、これらの地域研究においては当館でしかできないアドバンテージを持っていた。



(出所：ウィキメディアより。)













の本を読み、自らの見識を深めてほしいと思ったのがこの「読書フェア」をやりたいと思った最初のきっかけである。



図書館のスペースを一部お借りし毎週テーマに沿った蔵書を紹介している。最初の週は《メディアミックス》と題して映画化やドラマ化された本を取り上げ、まずは本に興味を持ってもらうところから始めた。本が苦手な人でも、自分が見たことのある映画の原作だったら読んでみようと思い、手にとってくれるのではないかと考えたからである。その後の週は大学生として時事問題に強くなってほしい、知識を蓄えてほしいとの思いから《新書》、これからいよいよ本格的になる就職活動を応援したい、また今年ではなくとも来年再来年に向けて今のうちから準備をしてほしいとの思いから《就職活動》、だんだん寒くなり家にいる時間の多くなる冬だからこそたくさん読書をしてほしいとの思いから《冬休みに読んでほしい本》というテーマで学生のことを一番に考えた本を紹介している。図書館に来る多くの人の目に止めてもらえるようにスペ

ースのレイアウトも自分たちで考え、飾り付けを行った。フェアが行われている現在、図



◆附属図書館HPアドレス <http://sun.ac.jp/lib>

- 当館は本学学生以外の方でも県内にお住まいの15歳以上の方は利用できます。
- 開館時間／平 日：午前8時30分～午後10時まで（学生の休業期間中は午前9時～午後5時まで）  
土曜日：午前9時～午後5時まで  
休館日：日曜日・祝祭日・開学記念日（6/4）

編集・発行責任／長崎県立大学佐世保校附属図書館運営委員会 発行日／2013年1月25日